



北中会だより 第3号

令和7年 9月吉日

北中会会長 堀川 悠里

暑さが和らぎ、秋の気配が感じられる9月がやってきました。新学期が始まり、お子さんたちも元気で学校生活をスタートさせているかと思います。今後も心身の成長を支え合い、充実した日々を送れるよう、引き続きご理解とご協力を願いいたします。

北中会一同



《校長先生より》

1学期は運動会などの行事を含め、学校生活へのご支援とご協力に心から感謝いたします。

2学期は、学校公開、修学旅行、公開音楽会があります。行事を通じて、心のつながりをさらに築くことができればと思います。2学期も温かいご支援とご協力を願いいたします。



《教頭先生より》

歯科保健コンクールで昨年度表彰（入選校）されました。今学期は概ね良いスタートが切れているかと思います。9/20には学校公開がありました。10/31には校内音楽会、11/1は公開音楽会があり、子どもたちも熱心に練習していますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。



《北中会会長より》

夏休みに事故や事件がなく、無事に2学期がスタートできて安堵しています。今学期は行事が多く、来年度以降に向けた話し合いも増えていきますが、協力し合い進めていきたいと思っております。



7月28日に所沢市第2給食センターにて『学校給食物資選定委員会』が開催されました。

学校給食物資選定委員会とは

学校や保護者の意見を十分反映しながら、安全で安心な学校給食の運営を図るよう設置された委員会です。毎月の給食毎に食材を選定する会議が行われています。毎月、所沢市内の小中学校の代表者が持ち回りで参加します。

給食が決まるまでの流れについて

献立に使われる食品ひとつづつについては、複数の業者の商品を食べ比べたうえで選定しており、学校の食育の先生、栄養士さん、給食センターの方も参加しています。

●学校給食の食材はどうやって決まるの？

所沢市の小学校では、給食に使う食材を選ぶときに、栄養や安全、地元の食材の活用などを考えています。（例：遺伝子組み換えのものは使用しない、有機栽培や低農薬、地場産を優先する、など）

●北中会会長も選定に参加

本校からは北中会会長が「給食選定委員」として、食育の先生や栄養士さん、給食センターの方々と一緒に、食材をどの業者から仕入れるかを決める会議に参加しました。

●実際に試食して決定

会議では、業者さんが持ってきた食材を実際に試食して、味や品質を確認します。価格なども考慮して、どの業者から仕入れるかを決定します。冷凍コロッケやカットかぼちゃ、すりおろししょうが、プリンのもとなど、食材は多岐にわたるため、決めるには時間がかかります。

●栄養士と先生が献立を作成

選ばれた食材をもとに、栄養士さんや先生たちが協力して献立を作ります。こうして、子どもたちに安全で栄養バランスの良い給食が届けられています。



※2学期が始まりました。パトロールの当番表を各自ご確認のうえ、

引き続きご協力のほどよろしくお願ひします。